

# まちのくすりやさん番外編

## 新型コロナウイルス感染症におけるポビドンヨードうがい液に関する報道について

新型コロナウイルス感染症の重症化を防ぐ可能性があるとのメディア報道が過日あり、薬局店舗にポビドンヨードうがい液を求める人が殺到し、買い占めや転売等の報道もなされております。

そこで、市民に向けて正しい知識と情報を提供していただきたく、情報提供させていただきます。

### 報道の経緯

大阪はびきの医療センターと大阪府・大阪市の共同観察研究により、ポビドンヨードのうがいが新型コロナウイルス感染症を抑制するとのメディア報道が8月4日にありました。

大阪府の宿泊療養施設に入居された軽症者のうち、ポビドンヨードでうがいをしたグループの陽性率は、ポビドンヨードでうがいをしないグループの陽性率を下回ったとの報告がありました。

### 「ポビドンヨードによるうがい」の新型コロナ軽症患者への活用について ～ 大阪はびきの医療センターでの研究成果 ～

- ◆ 府の宿泊療養施設の療養患者（41名）を対象として実施（大阪府・市が研究に協力）
- ◆ 1日4回 ポビドンヨードによるうがいを実施（起床時・昼食前・夕食前・就寝前）
- ◆ 入所中、毎日、唾液検体を採取しPCR検査を実施
- ◆ その結果、「ポビドンヨード含嗽で宿泊療養者の唾液ウイルス陽性頻度は低下する」とされた。

### 【結果】



解析：横浜市立大学医学部 医療統計学 山中竹春教授

### 見解

新型コロナウイルスはエンベロープ膜を有するウイルスであり、ポビドンヨードは新型コロナウイルスの消毒にも有効であることがわかっております。

また現在、新型コロナウイルス感染症の陽性判定に用いられているPCR検査は、唾液から検体採取を実施している検査機関が多いと存じます。

これは、唾液から検出されるウイルス量が鼻の奥の粘膜よりも多いことによります。

大阪はびきの医療センターがどのように検体採取をしていたのかは明らかではありませんが、一部の報道では、ポビドンヨードのうがいにより検体採取時に口腔内ウイルスが失活していたことによる偽陰性ではないか？との疑問の声が挙がっております。

偽陰性をもたらす影響として、患者は治癒したと判断することにより、日常活動を再開してしまうことです。もともと自覚症状の少ない軽症者であるため、自由に動き回り感染を拡大してしまうことが懸念されます。

もう一つ注意していただきたい点として、アレルギー等のヨード(ヨウ素)成分そのものについての毒性です。

#### ヨウ素過剰症について

ヨウ素は、成長・発達・代謝・生殖機能に関係する甲状腺ホルモン(トリヨードチロニンとチロキシン)の必須成分であり、甲状腺が正確に機能するには不可欠な成分です。

ヨウ素は昆布や海藻類等に含まれている成分ですが、過剰のヨウ素摂取により甲状腺が腫れ、甲状腺機能の低下をもたらし、重度の場合には甲状腺腫が知られています。

ヨウ素の上限は3,000 $\mu$ g/日であり、昆布1gに1,000 $\mu$ gのヨードが含まれていることを考えると、海産物をよく摂る日本人は普段の食事でも既に必要なヨウ素量を摂取していると考えられています。

健康な人であればヨウ素の摂取量が増えても排泄により調節出来ますが、長期間の過剰摂取により、過剰症がおこることがあります。

#### 妊娠中、胎児および乳児の発育についての影響

妊娠中、あるいは授乳中の母親によるヨウ素の過剰摂取が原因で、新生児もしくは乳児に甲状腺機能低下が生じることが知られており、妊婦及び授乳婦は高ヨウ素摂取に十分注意しなければなりません。

#### ヨードアレルギー

ヨウ素の酸化力による殺菌効果は溶液状態で持続し、長時間皮膚と接触することで接触性皮膚炎を生じる可能性があります。またヨウ素を含む造影剤投与によりアナフィラキシーショックの報告も多数あることから、使用には十分な注意が必要です。

### ～お願い～

今回のポビドンヨードうがい液についての報道により、新型コロナウイルス感染症に不安を感じている一般市民の方々の中には、正しい知識を持たぬままに購買行動を取られていることが考えられます。アレルギーや甲状腺への影響、胎児や乳児への影響を考えると、ポビドンヨードの長期的な漫然使用は避けなければなりません。ご注意ください。

#### 参考文献

・6.2.5 ヨウ素 厚生労働省資料・術野消毒に用いた10%ポビドンヨードによる接触性皮膚炎 原哲也 et al 第10回日本麻酔・医事法制研究会・造影剤血管内投与のリスクマネジメント (社)日本医学放射線学会 2006.3月

## (一社) 浦安市薬剤師会

〒279-0004 浦安市猫実1-2-5 健康センター内

Tel 047-355-6812 (月～金:10～15時)

Fax 047-355-6810

メールアドレス [toiawase@urayaku.jp](mailto:toiawase@urayaku.jp)

ホームページ <http://www.urayaku.jp/>